

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局( challenge@rt-tsukuba.jp )までお送り下さい。  
この情報は、つくばチャレンジ 2017 ホームページで共有します。

## つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2017 本走行 2017/ 11/ 5(日)

ロボット No.: 1703

ロボット名:Progress-i MK-III

チーム名:YamaneLab(帝京大学)

記載責任者:大関 友博

### [ 1 ] 本走行前後の実験走行について

#### 1 実験の目的

コース全体の自律走行

#### 2 実験の具体的内容と成果

##### 2.1 実験の具体的内容

スタート地点からつくばセンター広場まで自律走行した

##### 2.2 実験成果

大きな問題は無いことを確認した

### [ 2 ] 本走行について

#### 1 設定した目標

確認走行区間(マイルストーン 1)の走破およびその先

#### 2 本走行の結果

1080m 地点のスターボックスの看板横のコーンまで走行できた

#### 3 どこまで目的が達成されたか

確認走行区間は走破できたので、第一の目標は達成できた

#### 4 失敗した場合は、その理由として考えられること

自動ドアで障害物回避が働いてしまい、そのあとのスターボックスの看板の横のコーンでうまく障害物回避ができなかった

### [ 3 ] 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。

8 日間お疲れ様でした。有意義な実験走行ができました。ありがとうございました。